

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 保育内容(環境) (英文名) Nursery School Curriculum (Environment)	2単位 (秋 期)	(ふりがな) こみやま きよこ 担当者 小宮山 潔子 e-mail kkomiya@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 幼稚園教育における領域「環境」の内容、及び保育における環境のとらえ方を理解すること。自然観察、壁面制作などを意欲的に体験すること。		
教科書: 幼稚園教育要領(ぎょうせい)		
参考図書:		
評価法: レポート(80%) 製作物、提出物(20%)		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	領域「環境」における「ねらい」と「内容」及び「留意事項」。保育現場における領域「環境」の考え方。
第2回	幼児の主体的な生活と領域「環境」 子どもと自然環境。環境による保育ということの意味。
第3回	乳幼児の発達と領域「環境」 文化としての環境。物、遊具、生活、人、自然、地域、時間空間などと子供。
第4回	自然環境としての秋の公園に出かける。公園での計画案をレポートとして提出。
第5回	公園で拾った木の実、葉、枝、草花、等を用いて何ができるか。自分で実際に体験して制作し、作品を完成させる。
第6回	子供の環境と育ち 子供の空間と時間。子供を育てる環境と子どもがつくる環境。教師の援助。
第7回	幼稚園の園内環境 壁面構成。壁面デザインを実際に体験する。グループに分かれて構想を考える。
第8回	壁面デザイン継続 材料を紙だけでなく、様々な物を用いて工夫する。テーマは行事、季節、集会など。
第9回	壁面デザイン完成。他のグループの作品と鑑賞しあって評価する。最後に幼児教育室の壁面に掲示する。
第10回	「環境」指導上の留意事項 子供、物、保育者自身の関係。話題、経験、イメージの共有。
第11回	現在の「環境教育」 環境問題とは何か。問題点の本質。私達にできることは何か。
第12回	領域「環境」総まとめ 半期を振り返って、幼稚園教育における「環境」について。